

保存した複数の設定値を照合し、設定値の違いを確認できます。照合した結果のレポート印刷も可能です。

## 照合結果画面例

照合結果

ファイル(F) 編集(E) オプション設定(O)

題目: 測定1 試験場所: コメント:

測定者: user 期日: 2020年11月26日

試験対象:

レポート印刷 

項目No	項目名	照合元	製品設定値	照合結果
100	計測単位設定	0	0	○
101	出力値小数点位置	1	1	○
102	出力更新時間	00002	00010	×
103	出力移動平均	01	01	○
104	表示値小数点位置			
105	表示更新時間			
106	表示移動平均			

設定値を比較し、一致 / 不一致判定を行います。不一致箇所は黄色で表示されます。

照合結果を印刷できるので履歴管理も容易です。

## 題目: 測定1

ページ数: 1

型式名: SPD/SPDL

測定者: user

期日:

試験対象:

コメント:

試験場所:

項目No	項目名	SPD_201126_1	SPD_201126_2	照合結果
100	計測単位設定	0	0	○
101	出力値小数点位置	1	1	○
102	出力更新時間	00002	00010	×
103	出力移動平均	01	01	○
104	表示値小数点位置	1	1	○
105	表示更新時間	03	03	○
106	表示移動平均	1	1	○
107	基準パルス数	000000001	000000001	○
108	基準位置(基準部)	000000001	000000001	○
109	基準位置(指差部)	0	0	○
110	進展時間単位の移動算値	0	0	○
111	入力信号タイプ	0	0	○
112	トリガレベル	250	250	○
113	ヒステリシス	0	0	○
114	プルアップ	0	0	○
115	ローパスフィルタ	0	1	×
116	ローカット入力	00000	00000	○
117	分周(パルス平均)	00001	00001	○
118	停止予測	4	4	○
119	ホールド機能	0	0	○
801	追加制御入力設定			○
802	追加制御入力2			○
2011	アナログ出力パルスゲル(出力値)	000010000	000010000	○
2012	アナログ出力ゼロスケール(出力値)	000000000	000000000	○
2013	アナログ出力オフセット	00	00	○
2014	アナログ出力ゼロ調整	100	100	○
2015	アナログ出力オフセットリミット	0	0	○
3012	COM1 機能設定			○
3013	COM1 比較値			○
3015	COM2 機能設定			○
3016	COM2 比較値			○
4000	シリアル通信出力データ形式 USB CAN	0	0	○
4010	USB 起動時連続出力開始	0	0	○
4020	CAN 起動時連続出力開始	0	0	○
4021	CAN 通信ID	0300	0300	○
4022	CAN 受信ID	0700	0700	○
4023	CAN BPS	5	5	○